

平成25年度 第1回 東京都健康長寿医療センター研究部門倫理委員会 会議概要

開催日時 平成25年6月17日(月)午後1時30分～午後7時

開催場所 2階第2・第3会議室

出席委員 丸山委員長、高橋副委員長、直井委員、河津委員、服部委員、山口委員、小林委員、高橋委員  
石崎委員、河本委員 (出席委員10名/定数10名)

受付番号	新規・迅速	申請者	研究課題名	判定	条件・勧告又は不承認の理由等
1	迅速	藤原 佳典	独居高齢者における自立支援機器利用と生活に関する調査	承認	
2	迅速	栗田 圭一	生活困窮者における認知症および精神疾患の疫学研究	承認	
3	迅速	栗田 圭一	自己チェック方式による認知症アセスメント・ツールの開発	承認	
7	新規	栗田 圭一	自記式認知症アセスメント・ツールの開発と認知症の実態把握に関する研究	承認	3次調査を実施する場合は次回以降の倫理委員会に付議し審査を受けること。
8	新規	野中 久美子	地元異業種事業所のネットワークによる地域包括ケアシステムの構築と評価	承認	同意書に記載されている有効期限は研究期間であり、同意内容はそれ以降も有効である旨の説明を加えること。
9	新規	藤原 佳典	地域保健事業におけるソーシャルキャピタルの活用に関する研究	承認	
10	新規	倉岡 正高	シニアの学校支援ボランティアの活用に向けたコーディネート力向上プログラムの開発	承認	資料5について、調査への協力は自由意志であり強制でないことを明記すること。 児童へのテスト結果は回収方法を十分検討し、目的外に使用することがないように配慮すること。
11	新規	相田 順子	膵管内粘液性乳頭状腫瘍における発癌とテロメア長の開発	条件付承認1	共同研究先の倫理審査承認通知(写)を提出すること。 以上の点について、委員長の確認を受けた上で実施すること。
12	新規	本間 尚子	大腸癌とエストロゲンの関係についての疫学的研究	承認	
13	新規	高尾 昌樹	「神経疾患患者からのiPS細胞の樹立とそれを用いた疾患解析に関する研究」における共同研究(特に神経フェリチン症に関して)	承認	調査協力依頼文P7、9の選択肢Dについては、補足説明を入れること。
14	新規	村山 繁雄	J-ADNI2 病理コア	承認	
15	新規	村山 繁雄	全ゲノム解析情報をベースとした認知症の病態解明	承認	
16	新規	石神 昭人	ペプチジルアルギニンデイミナーゼ(PAD)酵素とその自己抗体、およびシトルリン化タンパク質の臨床検査試験	承認	・申請書の不備を修正し再提出すること。 5 研究の概要 期間 研究期間 平成25年7月1～ ・共同研究契約締結の際には研究成果の取扱いについて明確にしておくこと。
17	新規	青柳 幸利	乳幼児から高齢者までの体温の標準値とその加齢変化に関する研究	条件付承認3	・申請書の下記の点を修正すること。 7 研究方法等 調査② データの提供を希望する項目を特定し、「など」の様な曖昧な表現は削除する。 8 研究における倫理上の配慮(2)4行目 現段階では対象者からの同意は得られていないので、「同意を得る」とする。 ・生徒・児童の体力測定・学業成績のデータを用いることについて、本人及び父兄に対する説明と同意の方法を教育機関と再度協議すること。説明文・同意書が出来上がった段階で再提出すること。 以上の点について再提出し、迅速審査手続きを経た上で研究を実施すること。

18	新規	高橋 龍太郎	被災後の医療・福祉専門職の活動実態に関する調査研究	承認	
19	新規	石崎 達郎	高齢者の医療と介護資源消費に関する研究	承認	
20	新規	成田 美紀	高齢者の牛乳飲用が栄養状態および認知機能低下に及ぼす影響	承認	<ul style="list-style-type: none"> <li>・申請書の不備を修正し再提出すること。</li> <li>5 研究概要 研究期間 倫理委員会承認日～</li> <li>・申請書及び同意書に記載されている血液の保存期間を統一させること。</li> <li>・「にっこり健診」事業にて既に同意が得られたデータを用いる場合は、本研究に使用する旨対象者へ説明すること。</li> <li>・今後「にっこり健診」事業に参加する対象者に対しては、本研究の趣旨等を説明文に加えた上で同意を得ること。</li> </ul>
21	新規	石井 賢二	J-ADNI 2 臨床研究におけるPET検査の実施	承認	
22	新規	石井 賢二	代謝型グルタミン酸受容体タイプ1 (mGluR1) 測定リガンド炭素-11標識ITMMによる脳内mGluR1結合能の加齢変化および性差に関する検討	承認	<ul style="list-style-type: none"> <li>・申請書の不備を修正し再提出すること。</li> <li>8(3)1) 研究上での不利益→対象者への不利益及び危険性</li> <li>・対象者への説明文を再度検討し、対象者にとって分かりやすい内容にすること。</li> </ul>
23	新規	石井 賢二	代謝型グルタミン酸受容体タイプ1 結合能測定リガンド炭素-11標識ITMMの全身PET/CTによる内部被曝線量計測	承認	<ul style="list-style-type: none"> <li>・申請書の不備を修正し再提出すること。</li> <li>8(3)1) 研究上での不利益→対象者への不利益及び危険性</li> <li>・対象者への説明文を再度検討し、対象者にとって分かりやすい内容にすること。</li> </ul>
24	新規	石井 賢二	ドパミントランスポーターリガンド[C-11]標識PE2Iの計測条件と正常加齢変化の検討	承認	<ul style="list-style-type: none"> <li>・申請書の不備を修正し再提出すること。</li> <li>8(3)1) 研究上での不利益→対象者への不利益及び危険性</li> <li>・対象者への説明文を再度検討し、対象者にとって分かりやすい内容にすること。</li> </ul>
25	新規	大淵 修一	バックキャストिंगの手法を用いた、未来の駅の社会受容性調査	不承認	<p>対象者への調査依頼文を作成すること。依頼文には対象者の抽出方法を記載し、住民基本台帳の入手・利用方法について記載すること。また、個人情報の保管・廃棄方法についても明記すること。</p> <p>研究目的や当センターで行う意義を明確にすること。</p> <p>以上の点について再度検討し、次回以降の倫理委員会に付議し、審査を受けること。</p>
26	新規	平野 浩彦	虚弱高齢者から要支援・介護高齢者口腔機能に関する評価法の考案	承認	<ul style="list-style-type: none"> <li>・調査協力依頼文の郵便番号及び電話番号を修正すること。</li> <li>・同意書について、①宛先を記入すること、②代諾者の記入欄を設けること。</li> <li>・調査への協力は自由意志であり、拒否の場合でも不利益は被らないことを施設職員に十分に説明し、対象者の意思を尊重するよう配慮すること。</li> </ul>
27	新規	村山 陽	世代間交流が高齢者の健康へ及ぼす影響および機序の解明	不承認	<p>具体的なインタビュー内容を検討した上で、次回以降の倫理委員会に付議し、審査を受けること。</p>
28	新規	村山 陽	幼老合築施設における世代間交流型ケアプログラムの評価と展開	承認	
29	新規	金 憲経	地域在住移動機能低下高齢者の歩行速度及び歩行パターン改善を目的とした地域包括的介入効果の検証	承認	<p>調査協力依頼文と同意書は分けること。</p> <p>調査協力依頼文中のタブレットの効果について、断定的な表現は避けるよう再度検討されたい。</p>
30	新規	野藤 悠	鳩山町「食」コミュニティ会議プロジェクトの効果評価	承認	<p>データ使用後の処理方法を明記すること。</p>